

研究主題

豊かな心・学ぶ喜び 子どもと本をつなぐ学校図書館

第1学年 国語科学習指導案

平成25年12月4日

調布市立上ノ原小学校1年4組 34名

指導者 担任 五十嵐 敬子

司書 関 雅美

庄司 雅美

1、 単元名 「じどうしゃくらべ」

2、 単元の目標

- ・ 事柄の順序を考えながら内容大体を読み、文章の中の大事な言葉や文について読み取ることができる。
- ・ 好きな自動車の図鑑や絵本を選んで読み、「しごと」と「つくり」を調べることができる。
- ・ 調べたことをポスターの形にまとめることができる。

3、 単元設定の理由

本単元は、上巻の「くちばし」「みいつけた」に次ぐ、3つ目の説明文である。簡単な文の構成になっているので、「しごと」と「つくり」の関係性について、しっかりと理解させたい。

また、この単元では、教科書のみでの学習にとどめず、他の自動車の本や図鑑を読んだり調べたりする活動を取り入れ、調べ学習の入門編として取り組んでいこうと考える。

課題の見つけ方や、疑問の設定の仕方など、調べるための基本となる第一歩を踏み出し、これからの学習に生かせるようにしたいと考えた。

4、児童の実態

本の好きな児童が多い。読み聞かせも興味を持って聞いている。2学期に入り、「みいつけた」で、図鑑や科学読み物を目にしてはいるが、本格的に調べる活動は今回が初めての体験となる。

本選びにも手間取ると思うが、読み込みの時間を十分に取り今後に生かせる経験をさせたいと考えている。

子供達は、学習には意欲的だが、多くの子が自分の思ったことをすぐ口に出してしまう傾向にある。その為物事を進めるのに時間がかかってしまうことが多い。調べる活動を通し、自分のことに集中して取り組む姿勢も身につけさせたい。

5、評価規準

観点	評価規準
【関】	・自動車についての説明文や絵本・図鑑を読もうとしている。 ・読み取ったことに関心を持ち、進んで他の自動車について、調べようとしている。
【読】	・色々な自動車の「しごと」と「つくり」が書かれていることを理解している。 ・文章の中から必要な部分を抜き出している。 ・調べるために本を選んでいる。
【書】	・調べたことを、絵や文章で分かりやすく表している。
【言】	・教科書に提示されたカタカナを正しく書いている。 ・友達の作品のよさを見つけ、自分なりの言葉で伝えている。

6、指導計画（全12時間 本時 7/12）

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準（方法）
第1次	1	①どんな自動車があるか話し合う。 ②教師の範読を聞き、分かったこと等を発表する。 ③自動車について調べる活動をする事を知る。	①色々な自動車があることを紹介する。 ③どのように学習を進めていくか知らせる。	【関】自動車に関心をもつことができる。

第 2 次	2	④バスや乗用車の「しごと」と「つくり」を確かめるとともに、疑問を書きためていく。	④⑤⑥ しごととつくりについて、「そのために」を意識させるように読む。	【読】叙述をもとに、自動車には「しごと」と「つくり」があることに気付いている。(カード)
	3	⑤トラックの「しごと」と「つくり」を確かめるとともに、疑問を書きためていく。	本文をそのまま行間を開けてワークシートとし、自分の考えを書きこめるようにする。	【書】自分なりの疑問や考えを書いている。(ワークシート)
	4	⑥クレーン車の「しごと」と「つくり」を確かめるとともに、疑問を書きためていく。		
	5	⑦ためてきた疑問を本を使ってみんなで解決する。	⑦知らないことがしられる、本のよさに気付くようにさせる。	
	第 3 次	5	⑧働く自動車についてのブックトークを聞き、調べてみたい自動車を決める。	⑧子供たちが使う資料から選んで紹介する。 できるだけ、多くの本を揃えておく。
本 時	6	⑨選んだ自動車についての疑問をドーナツカードにかく。	司書によるブックトークで、働く自動車に対する視野を広げられるようにする。	【読】自分の疑問に対して、資料を活用しながら解決を図ろうとしている。(カード)
	7	⑩資料を活用して、課題の解決に当たる。	⑩調べの時は、個別に支援する。 司書と担任は協力して読み取りの支援する。	
	9	⑪ポスターの形にまとめていく。	⑪見出しを付けると見やすくなること等全体にアドバイスする。	【書】調べたことを分かりやすくまとめているか。(作品)
	10	⑫作品を読み合い、交流する。	⑫お互いのよさを認め合えるようにする。	

7、本時の指導

(1) ねらい

- ・好きな自動車の絵本や図鑑を読み、課題の解決を図る。

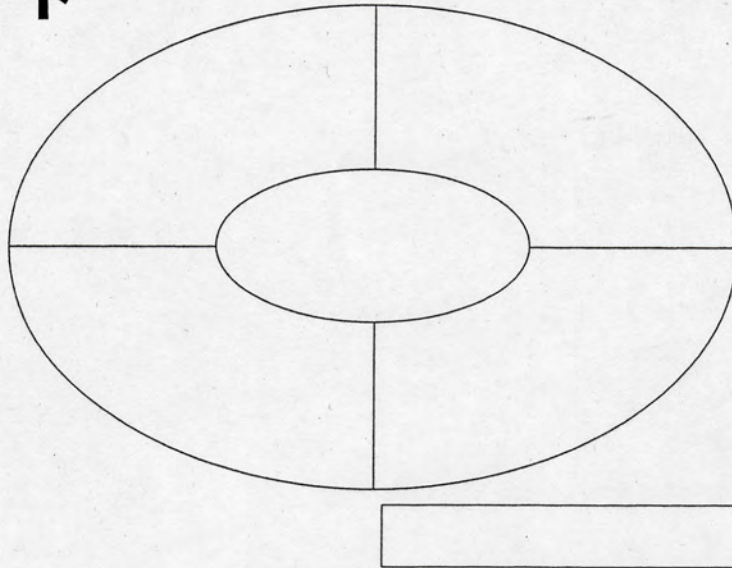
(2) 展開

課程	学習活動	指導上の留意点 ◎評価
導入	○本時の学習内容を確認する。	・事前に読み込みの時間を取り、自分の疑問に合う本を見つけておくようにする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> すきなじどう車のえ本やずかんをよんで、 じぶんのぎもんをかいけつしよう。 </div>	
展開	○調べカードの書き方について知る。 ○自分の疑問を、資料を活用して調べ、カードに書き出す。	・見本を用意し、途中でも振り返れるようにする。 ＊1つの疑問に1枚のカードを使う。 ＊絵カードと文字カードの2種類あることを知らせる。 ＊短い文に直して良い事も知らせる。 ・児童の課題解決に合った本が見つかるように、様々な種類の本を市内の学校・市立図書館から借りて、準備しておく。 ・本によっては読み取りにくいものもあるので、個別に支援する。 ・文で書けるカードと絵で書けるカードを用意し、使いやすい方を使用させる。 ・司書、担任は協力して読み取りを支援する。
まとめ	○本時の学習を振り返り、感想を発表する。	・本を使って調べてみて、の感想を話せるようにする。
	○次回の活動について確認する。	・次時への意欲づけをする。

(3) 評価

- ・資料を活用して、疑問の解決を図っている。

ワークシート



月 日 なまえ

しらべたいこと		
わかったこと		
本のなまえ		ページ

月 日 なまえ

しらべたいこと		
わかったこと		
本のなまえ		ページ